

景気サイクルに着目し、割安銘柄の選別を強化

岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)
愛称 ザ・ディスカバリー
追加型投信/内外/株式

- ▶ 平素は「岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
- ▶ 本レポートでは、当ファンドの実質的な主要投資対象である米国を中心とした中型株の足元の市場環境と、魅力的なバリュエーション水準に注目している銘柄についてご紹介いたします。

「生成AI」というイノベーションと中小型株

生成AIの恩恵を受ける情報技術セクター

2023年は、ChatGPTをはじめとする生成AI(人工知能)市場の拡大に伴い、生成AI関連企業に注目が集まりました。特に、大量のデータ処理が得意なGPU(画像処理装置)に強みを持つエヌビディアは、データセンター向け半導体需要の大幅増加などにより、業績が大きく拡大しました。米半導体大手のアドバンスト・マイクロ・デバイセズ(AMD)の最高経営責任者(CEO)も、生成AIの台頭についてIT業界で50年に一度の革新と評価しました。

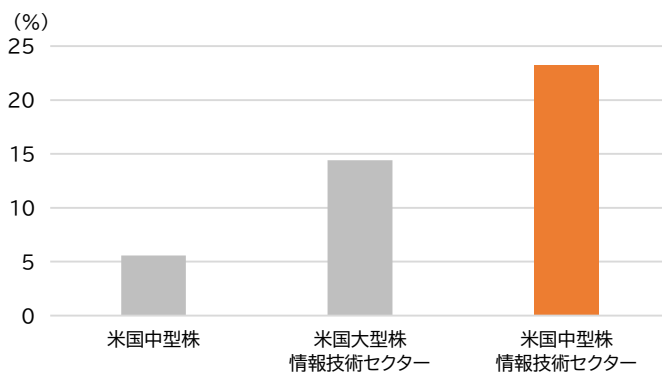
足元では、エヌビディアなどの大型株に注目が集まっていますが、情報技術に分類される幅広い銘柄で市場を上回る業績成長が見込まれており、生成AIの恩恵は中小型株の情報技術の企業にも及んでいます(図表1)。

生成AIの恩恵は中小型株まで波及

生成AIの恩恵により株価上昇した銘柄例として、データセンター等に使用される部品を製造するパーティブ・ホールディングスがあります。当ファンドでも注目している同社の2023年の株価騰落率は、ナスダック総合指数だけでなく、エヌビディアさえも上回りました(図表2)。

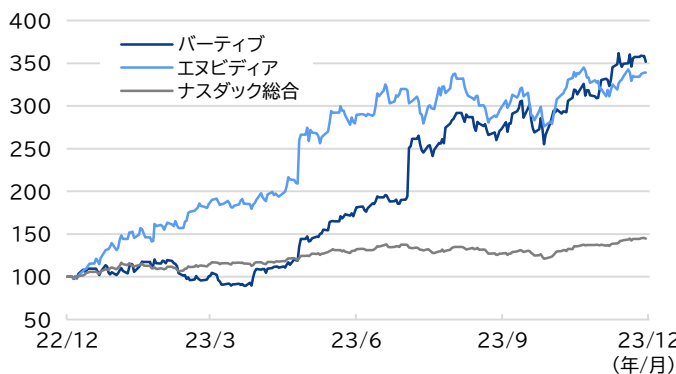
生成AIの需要増加は、データを処理するために使われる半導体の部品のみならず、周辺の産業にも影響を与えています。米国の中小型銘柄には、生産を支援する企業や製造を受託する企業などが含まれており、中長期的な成長が期待されます。

図表1 米国中型株と情報技術セクターの予想EPS長期成長率
(2024年3月27日時点)



※米国大型株はS&P500種、米国中型株はS&P中型株400種を使用
※セクターはGICS(世界産業分類基準)ベース

図表2 パーティブとナスダック総合、エヌビディアの株価推移
(期間 2022年12月30日～2023年12月29日、日次、配当込み)



※2022年12月30日を100として指数化

(図表1～2の出所) Bloombergのデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

一本資料に関してご留意いただきたい事項

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますため必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

業績回復が期待される割安な銘柄にも注目

ファンドにおける運用経過

2023年から足元にかけての米国株式市場は、金融緩和転換期待の高まりなどから、上昇しました(図表3)。この上昇過程で、セクター内でも銘柄ごとのバリュエーションの格差がみられており、本来の企業価値に対して適切な株価であるかどうかを慎重に見極めながら運用を行いました。

また、米国を中心に金融政策が引き締め方向となり、景気が循環的に落ち込んだことから、今後の景気底打ち後の業績回復の視点からも、現在のバリュエーションが割安で投資妙味が高いかどうかの観点で銘柄選定を行いました。

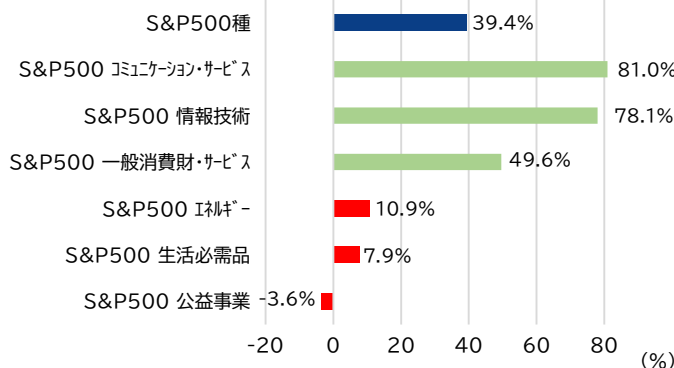
今後の運用方針

引き続き、徹底した企業調査を行い、市場の見誤りに気付き、確信を持てる優れた企業に投資することで、長期的な運用成果を目指す方針です。

米国では、中央銀行による利下げ開始時期を模索する展開が続くなど、景気や金融政策の先行きに注目が集まる中、市場では企業ファンダメンタルズが強いものの、魅力的なバリュエーション水準となっている企業が見られます。情報技術のようにバリュエーションが高いセクターの中にも投資妙味に富む銘柄が含まれており、ボトム・アップの企業調査による選別が重要と考えています。また、ボラティリティが高まりやすい今のような局面は、市場が見誤っている有望な銘柄に割安な株価で投資をする好機につながると考えています。

図表3 S&P500種指数のリターン上位下位3セクター

(期間 2022年12月30日～2024年3月27日、配当込み)

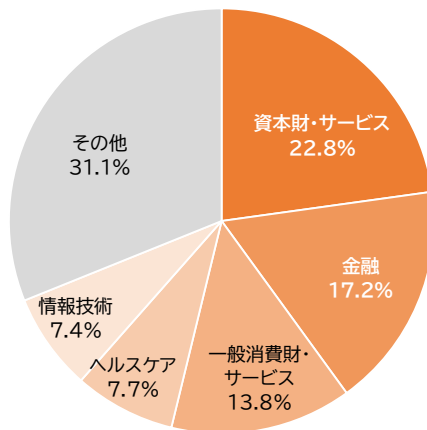


※セクターはGICS(世界産業分類基準)ベース
※小数点以下第2位を四捨五入

(出所) Bloombergのデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

図表4 当ファンドの業種別組入比率

(2024年1月31日時点)



※各比率は、「フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド」の純資産総額に対する比率です。
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

(出所) フィデリティ投信株式会社のデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

本資料に関してご留意いただきたい事項

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

割安銘柄への投資例

PVH（米国：資本財・サービスセクター）

企業概要

1881年創業で40以上の国・地域でブランドを展開するアパレル会社です。カルバン・クラインやトミーヒルフィガー等のブランドを米国や欧州など幅広い地域で展開しています。

カルバン・クラインは、DIORやJIL SANDERなど高級ブランドのデザイナーを務めたラフ・シモンズが関わったこともあり、世界的に高い評価を得ています。

投資のポイント

米国を中心に比較的高価な商品を提供する同社は、景気変動の影響を受けやすい傾向があり、2022年の利上げ時期における米国を中心とした消費の鈍化を受け、株価は調整しましたが、2023年10月の四半期決算では在庫調整の進展や北米での業績回復から、通期の見通しを引き上げ、株価は大きく上昇しました。

当ファンドでは、同社の企業利益の底堅さに対して市場が過度に悲観的な見方をした2022～2023年にかけて、業績の改善やバリュエーションの拡大余地を鑑みてポジションを積み増していました。



※上記はイメージ図です。

* 上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および投資先ファンドへの組入れを保証するものではありません。

図表5 同社の株価推移

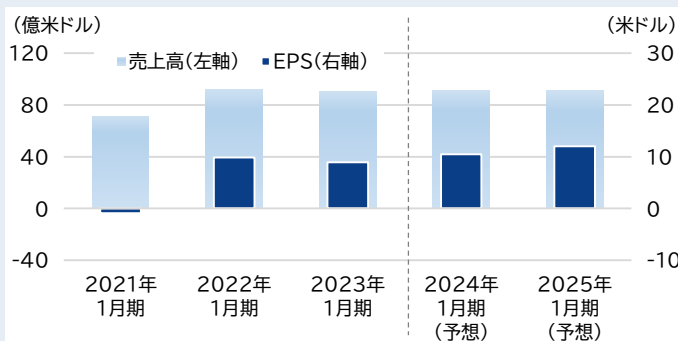
(期間 2021年12月31日～2024年3月27日、日次、配当込み)



※2021年12月31日を100として指数化
 ※世界株指数はMSCIワールド指数を使用。MSCI指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

図表6 同社の売上高、1株当たり利益(EPS)の推移

(期間 2021年度～2025年度、年次、予想を含む)



(図表5～6の出所) Bloombergのデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

一本資料に関してご留意いただきたい事項一

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますため必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

運用状況（作成基準日 2024年3月28日）

<為替ヘッジあり>

基準価額の推移

（2022年9月21日～2024年3月28日、日次）



ファンドデータ

基準価額	11,381円
残存元本	2,036百万口
純資産総額	2,318百万円

ポートフォリオ構成比率

フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	98.0%
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	0.2%
短期金融商品その他	1.8%

<為替ヘッジなし>

基準価額の推移

（2022年9月21日～2024年3月28日、日次）



ファンドデータ

基準価額	12,920円
残存元本	9,605百万口
純資産総額	12,410百万円

ポートフォリオ構成比率

フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	98.0%
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	0.2%
短期金融商品その他	1.8%

※上記のグラフの基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。 ※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

— 本資料に関してご留意いただきたい事項 —

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

留意事項

【SBI岡三アセットマネジメントについて】

商号：SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。ファンドは、国内外の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、各ファンド共通のリスクとして「株価変動リスク」、「流動性リスク」、「信用リスク」、その他の変動要因としては、「カントリーリスク」、各ファンド個別のリスクとして「為替変動リスク」があります。
- ※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
 - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込の受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料 : 購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料 : ありません。
 - 信託財産留保額 : ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用(信託報酬)
 - : 純資産総額×年率1.265%(税抜1.15%)
 - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
 - : 純資産総額×年率1.98%(税抜1.80%)程度
 - 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。
 - なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
 - その他費用・手数料
 - 監査費用 : 純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%)
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただきます。
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)
 愛称 ザ・ディスカバリー
 追加型投信/内外/株式

販売会社

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○			
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○			○
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	○			

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

<本資料に関するお問合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)